

(2)岡山大学実践型社会連携実践授業

①水島パーキングデイ

岡山大学 岩淵泰

9月16日「水島パーキングデイ」が、ミズシマ・パークマネジメント Lab. (MPMLab.)の主催で開催された。

パーキングデイとは、車中心から人間中心の社会への転換を訴えるサンフランシスコ発祥のまちづくり手法である。地域住民は、道路や駐車場に椅子やテントを建て、交流を行い、顔見知りを増やしていく。本を読んだり、コーヒーを飲んだり、居心地の良い空間づくりを目指すものだ。

岡山大学からは、岩淵泰副センター長の教養科目「倉敷水島まちづくり論」から8名の学生が参加した。授業日程は、7月20日、9月15日、16日、22日に行われた。7月20日は、水島地区のまちあるきをし、前回までのパーキングデイの振り返りを行った。9月15日は、本学にて(公財)水島地域環境再生財団(みずしま財団)から、公害から環境再生への取り組みが学生たちに紹介され、水島地区のまちづくりを学んだ。

9月16日は、賑わいづくりをテーマに水島商店街にて午後から設営の準備を行った。16時から19時まで水島地区のまちづくりを考えるタウンミーティングを開催した。

まず、水島商店街振興連盟会長の藤原義昭さんから水島商店街の現状をうかがった。近年、若い起業家や飲食店の出店が増え始めたそうだ。その理由は、岡山市や倉敷市の中心市街地に比べて、格段に家賃が安くなってきたからだそうだ。

続けて、古城池高校OG(香川大学と福山市立大学)の学生が、水島商店街の活性化プランを紹介した。その内容は、戦後の商店街の歴史が学べる博物館構想、水島エリアの飲食店やイベントをまとめたホームページ、地域住民による公園活用のワークショップなどだ。学生は、まちをきれいにし、水島商店街が持つ夜のまち(怖い、危ない、閑散としている)というイメージを払しょくしたいとプランを提案した。寂れた商店街をレトロ感ととらえなおした若者の発想に筆者は新しさを感じた。

最後に、(一社)MASCの未来の移動手段など、様々な話題提供があった。実際に地域に出ることで得られる学びとして、学生からは「貴重な経験になった」「ぜひまた、水島に行きたい」といった感想があった。後日、オンラインにて、水島地区の魅力や活用方法など学生は自由に議論をした。



パーキングデイの様子

詳細は、山陽新聞デジタル「岡山まちづくり探検」「水島商店街復活を支える若い力 パーキングデイから見る新しい街づくり」2022年9月23日を参照。

②パーキングデーの開催（2022年9月16日）

ミズシマ・パークマネジメント Lab. 代表 古川 明

通算4回目となるパーキングデー。

1 昨年はコロナ禍の影響もあり、代替として、屋内でタウンミーティングを開催するに止まりましたが、今回は2年ぶりにアウトドアで開催することになりました。

今回のテーマは、～水島の過去・現在・未来～です。

開催の頃は、コロナ第7波の余波もあって、大がかりな設えは行わず、また、飲食を控え、地域への告知範囲を限定したことから、

こじんまりとしたタウンミーティング的色彩の濃い内容となりましたが、会場設営に関しては、前回、設営を手伝ってくれた中心人物2名が抜けたこともあって、参加してくれた岡山大学の学生さん達の手も借りながら、苦戦を強いられる結果となりました。



会場入り口での記念撮影

こうして始まった設営も無事に終了、登壇者の皆さまや来場を想定していた大学生・高校生その他、関係者も集まってくれて、予定通り、会は口火を切りました。

最初の登壇者は、水島商店街振興連盟の藤原会長です。掲げたテーマの内「過去・現在」に照準を合わせ、賑やかだった頃の商店街や、その後の街の衰退について、エピソードなどを交えながら詳しく紹介頂きました。続いての登壇者は、地元古城池高校OGのお二人（井手さん、玄馬さん）。

二人からは、街づくりに向けた「公園の利活用」や「SNS発信」による水島の広報戦略などに関する力強い提言がありましたが、その提言を聞いて、触発された所為か、会場の学生さん達から次々に質問が飛び出し、質疑応答で会場が熱くなる一幕もありました。



株式会社インプリージョン代表取締役
オダギリサトシ氏

そしていよいよミーティングは終盤を迎えることとなりました。

最後のコーナーでは、「未来」編に相応しく「空飛ぶ自動車」をテーマに、東京からオンラインで参加してくれた坂ノ上さん（MASC=「Mizushima Aero Space Cluster」の事務局長）に夢のある話を語って頂きましたが、「未来」編に相応しく、スケールの大きく、2025年の大阪万博でお披露目がありそうだ、などリアリティーたっぷりの話題も満載でしたので、参加者一同、近未来が、直ぐそこまで来ていることを肌で感じつつ、夢見る気分でトークショーの閉幕を迎えることとなりました。

～トークショーが終わってからは、夕闇迫るレトロな水島の街をバックに、地元出身の女性歌手が、持ち前の美声を披露してくれたり、会場の一面に展示された縄文土器（近くにお住いの作家の兵頭さんが持参してくれた土器）を囲んで話の輪が生まれる等で、パーキングデーに華を添えて頂きました。～



水島商店街振興連盟 藤原会長と
岡山大学 岩淵泰先生



古城池高校 OG の井出さん



夜のパーキングデイ



縄文土器作家の兵頭さん